

高調波流出電流計算書(その2)

〈様式-2〉

申込年月日	年 月 日
受付No.	
受付年月日	年 月 日

お客さま名	業 種	受電電圧	kV	契約電力相当値	kW	補正率 β	
-------	-----	------	----	---------	----	-------------	--

構内単線結線図 記載情報例 受電点短絡容量, 電圧, 三相・単相別, 周波数, 変圧器 (容量, 台数, 1次・2次電圧, %インピーダンス), 進相コンデンサ(容量, 台数, 直列リアクトル容量), 自家発電機 (容量, 台数, %インピーダンス)	高調波発生機器, 受電用変圧器, 高調波を低減する機器の設置位置・諸元・電気定数等, 計算に必要な情報を必ず記載する。	高調波流出電流の詳細計算と抑制対策の検討	指針202-1の2.の「(4) 高調波流出電流の詳細計算と抑制対策の検討」の実施結果として, 高調波流出電流の計算過程を具体的に記載する。																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;"></th> <th style="width: 5%;">5次</th> <th style="width: 5%;">7次</th> <th style="width: 5%;">11次</th> <th style="width: 5%;">13次</th> <th style="width: 5%;">17次</th> <th style="width: 5%;">19次</th> <th style="width: 5%;">23次</th> <th style="width: 5%;">25次</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計算書(その1)の高調波流出電流 [mA]</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>低減後の高調波流出電流 [mA]</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>高調波流出電流の上限値 [mA]</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>対策要否判定</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>					5次	7次	11次	13次	17次	19次	23次	25次	計算書(その1)の高調波流出電流 [mA]									低減後の高調波流出電流 [mA]									高調波流出電流の上限値 [mA]									対策要否判定								
	5次	7次	11次	13次	17次	19次	23次	25次																																								
計算書(その1)の高調波流出電流 [mA]																																																
低減後の高調波流出電流 [mA]																																																
高調波流出電流の上限値 [mA]																																																
対策要否判定																																																

(注) 本様式により難しい場合は, 別の様式を用いてもよい。